

防災行政無線のシステム更新について

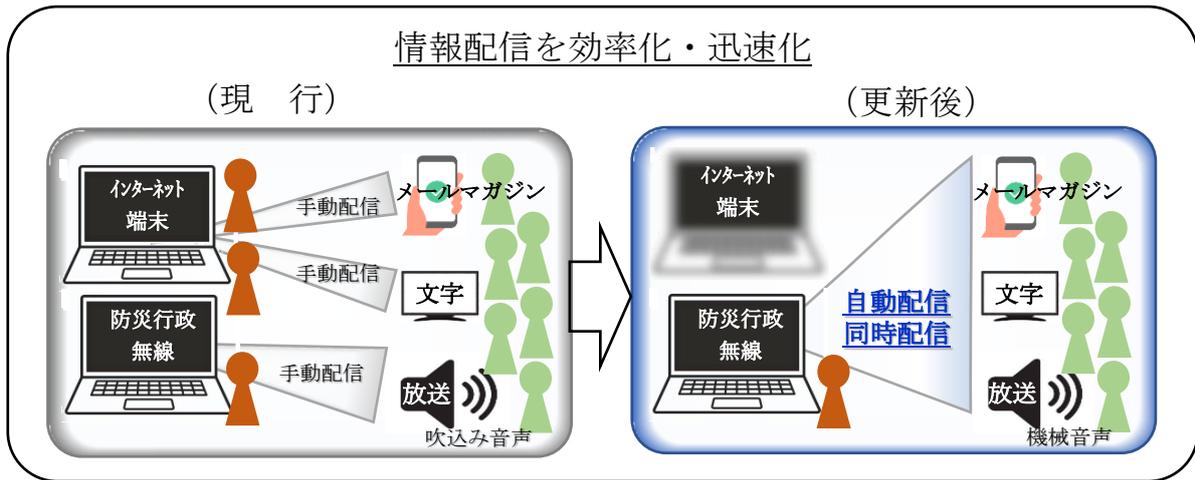
1 趣 旨

現在の防災行政無線は、平成22年度から平成24年度に整備され、整備から13年以上を経過しており、故障した際の交換部品も製造を終了している。そのため、現在、基幹部分の一部に故障が発生しているが修理ができず、機能に一部制約のあるなか運用している。

更に故障範囲が拡大すれば全面的に使用ができなくなるおそれがあることから、令和7年度において、防災行政無線の操作卓について更新を行うもの。

2 更新の概要

操作卓の更新により、現在の機能に加え、放送内容の登録作業が音声入力からキーボード入力となり、自動的にメールマガジンや文字放送に配信できるようになり、情報の配信が効率化、迅速化される。なお、放送音声は機械音声となる。



3 所要経費 (約 60,000 千円)

- (1) 防災行政無線システム機器 約 44,000 千円
- (2) 防災行政無線システム更新 約 16,000 千円
- (3) 財源は、緊急防災・減災事業債を活用

4 更新スケジュール (予定)

年 度	7											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
更新予定	●仮契約		●議案上程 (本契約)	●機器製造					●設置	●運用試験	●本稼働	